

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

---

# 東京都感染症週報

2015年第13週  
(3月23日～3月29日)

\* 2015年4月1日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成27(2015)年4月2日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

---

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2015年13週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		10週	11週	12週	13週	年累計	13週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	58	73	86	56	811	293	5,341
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 <sup>*1</sup>							
	中東呼吸器症候群 <sup>*2</sup>							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
	鳥インフルエンザ(H7N9) <sup>*3</sup>							
三類	コレラ							3
	細菌性赤痢				3	11	2	31
	腸管出血性大腸菌感染症	1	4	2		15	8	228
	腸チフス				1	3	2	14
	パラチフス					2		10
四類	E型肝炎	3	1			7	3	47
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎				2	8	5	79
	エキノコックス症					1		4
	黄熱							
	オウム病							3
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 <sup>*4</sup>							1
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2		2
	つつが虫病						1	19
デング熱	1	1	1	1	14	5	50	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

\*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

\*3 2013年より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

\*4 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		10週	11週	12週	13週	年累計	13週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							1
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア		1	1		2		3
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
レジオネラ症	4			3	20	13	257	
レプトスピラ症	1				1		1	
ロッキー山紅斑熱								
2015/4/1集計								

( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

〈二類感染症〉

**結核 56件** 肺結核 22件、その他の結核 10件、肺結核及びその他の結核 1件、無症状病原体保有者 19件、疑似症 4件、年齢は5歳未満 2件、10代 4件、20代 4件、30代 5件、40代 6件、50代 2件、60代 10件、70代 6件、80代 10件、90歳以上 7件、推定感染地は国内 53件、ネパール 1件、中国 1件、国内又は国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

**細菌性赤痢 3件** 患者 3件、菌種はソルネ 2件、フレキシネル 1件、年齢は20代 1件、30代 2件、推定感染地は国内 2件、インド 1件、推定感染経路は経口感染 2件、不明 1件で、国内感染 2件の具体的な原因は不明であった。

**腸チフス 1件** 患者、年齢は30代、推定感染地はインド、推定感染経路は経口感染又は接触感染であった。

〈四類感染症〉

**A型肝炎 2件** 患者 2件、年齢は40代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 1件、タイ又はパキスタン 1件、推定感染経路は経口感染 2件であった。

**デング熱 1件** 患者、病型はデング熱、血清型は不明、年齢は40代、推定感染地はマレーシアであった。

**レジオネラ症 3件** 病型は肺炎型 3件、年齢は10代 1件、40代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は水系感染 1件、不明 2件であった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2015年13週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		10週	11週	12週	13週	年累計	13週	年累計
五 類 ( 全 数 届 出 )	アメーバ赤痢	2	2	2	5	46	17	251
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）			1		8	1	44
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 <sup>*2</sup>	5	4	2	1	29	11	276
	急性脳炎 <sup>*1</sup>	1		2	1	18	4	167
	クリプトスポリジウム症					2		5
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1	1		6	6	44
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	3	3	21	10	143
	後天性免疫不全症候群	8	10	8	8	90	13	299
	ジアルジア症				1	2	2	17
	侵襲性インフルエンザ菌感染症				1	6	5	65
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1				3		8
	侵襲性肺炎球菌感染症	7	6	7	6	88	34	667
	水痘(入院例に限る) <sup>*2</sup>			1		8	3	64
	先天性風しん症候群							
	梅毒	17	10	10	21	161	25	399
	播種性クリプトコックス症 <sup>*2</sup>		1			2		28
	破傷風				1	1		16
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							10
風しん		1	2	1	10	2	46	
麻しん					1	2	9	
薬剤耐性アシネトバクター感染症 <sup>*2</sup>							4	

2015/4/1集計

\*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、バネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

\*2 2014年9月19日より新たに追加指定された。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

#### 〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 5件** 病型は腸管 5件、年齢は30代 1件、50代 4件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は不明 5件であった。うち50代の 1件は、今週のジアルジア症 1件と同一人物であった。

**カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件** 患者、病原菌はエンテロバクター・クロアカ、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は医療器具関連感染（中心静脈カテーテル）、90日以内の海外渡航歴は無しであった。

**急性脳炎 1件** 病原体不明、年齢は10歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3件** 血清群はA群 1件、B群 1件、G群 1件、年齢は40代 1件、60代 1件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 2件であった。60代及び90歳以上の2件は死亡が確認された。

**後天性免疫不全症候群 8件** 無症候キャリア 6件、その他 2件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 2件、30代 4件、40代 2件、推定感染地は国内 8件、推定感染経路は性的接触 8件(同性間 7件、異性間 1件)であった。うち、その他・30代の 1件は、今週の梅毒 1件と同一人物であった。

**ジアルジア症 1件** 年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。今週のアメーバ赤痢 1件と同一人物であった。

**侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件** 血清型は検査未実施、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、ヒブワクチン接種歴は不明であった。

**侵襲性肺炎球菌感染症 6件** 血清型は検査未実施 6件、年齢は20代 1件、30代 2件、40代 1件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 6件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2件、不明 4件、肺炎球菌ワクチン接種歴は無し 4件、不明 2件であった。うち70代 1件は死亡が確認された。

**梅毒 21件** 早期顕症梅毒Ⅰ期 3件、早期顕症梅毒Ⅱ期 9件、晩期顕症梅毒 1件、無症候梅毒 8件、年齢は10代 1件、20代 3件、30代 9件、40代 3件、50代 5件、推定感染地は国内 21件、推定感染経路は性的接触 19件(同性間 9件、異性間 5件、性別不明 5件)、不明 2件であった。うち、無症候梅毒・30代の 1件は、今週の後天性免疫不全症候群 1件と同一人物であった。

**破傷風 1件** 臨床決定、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は創傷感染であった。

**風しん 1件** 検査診断例、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、風しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

※ 第12週該当分として〔五類〕梅毒 1件の追加報告があった。

# 定点把握対象疾患 報告数 2015年13週

上段: 報告数  
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2015年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		10週	11週	12週	13週		
小児科	RSウイルス感染症	53 0.20	49 0.19	46 0.17	44 0.17	262	264
	咽頭結膜熱	47 0.18	55 0.21	52 0.20	56 0.21		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	863 3.29	859 3.30	817 3.11	756 2.89		
	感染性胃腸炎	2,259 8.62	2,349 9.03	2,123 8.07	1,887 7.20		
	水痘	156 0.60	136 0.52	154 0.59	187 0.71		
	手足口病	25 0.10	20 0.08	28 0.11	26 0.10		
	伝染性紅斑	234 0.89	183 0.70	225 0.86	238 0.91		
	突発性発しん	143 0.55	125 0.48	141 0.54	162 0.62		
	百日咳	2 0.01	7 0.03	2 0.01	4 0.02		
	ヘルパンギーナ	1 0.00	3 0.01	2 0.01	7 0.03		
	流行性耳下腺炎	49 0.19	89 0.34	57 0.22	57 0.22		
	川崎病 *1	6 0.02	9 0.03	5 0.02	3 0.01		
	不明発しん症 *1	12 0.05	13 0.05	16 0.06	8 0.03		
	インフル エンザ	インフルエンザ *2	1,175 2.84	1,113 2.71	984 2.38		
眼科	急性出血性結膜炎	1 0.03				39	39
	流行性角結膜炎	16 0.41	15 0.38	11 0.29	19 0.49		
基幹	細菌性髄膜炎 *3			2 0.08		25	25
	無菌性髄膜炎	1 0.04	1 0.04	1 0.04			
	マイコプラズマ肺炎	1 0.04	3 0.12	5 0.20	1 0.04		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	4 0.16	1 0.04	3 0.12	1 0.04		
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	6 0.24	2 0.08	3 0.12	6 0.24		
	インフルエンザ入院	12 0.48	7 0.28	14 0.56	3 0.13		
2015/4/1集計							

\*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

\*2 鳥インフルエンザを除く。

\*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

\*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

## ( 今週の注目される定点把握対象疾患 )

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び伝染性紅斑の定点当たり報告数は過去5年平均を超えている。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2015年13週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	5			13	1			3			
6～11か月	11	3	3	80	7	1	1	58		2	
1歳	17	11	17	200	12	9	10	80	1	1	
2歳	7	11	49	167	12	4	15	15		1	4
3歳	3	5	78	185	15	4	21	2		1	5
4歳	1	6	100	187	32	4	46	1			8
5歳		3	98	159	22	2	42	1			6
6歳		2	108	139	33		34	1			9
7歳		3	75	112	18		17	1			10
8歳		1	67	87	17	2	20				3
9歳		4	35	68	8		10		1		3
10～14歳		3	73	163	10		18		1	1	8
15～19歳		1	8	37						1	
20～29歳		3	45	290			4		1		1
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	44	56	756	1,887	187	26	238	162	4	7	57
先週比	-2	4	-61	-236	33	-2	13	21	2	5	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月		1	2								
6～11か月		1	5								
1歳	3		17							2	
2歳			19							1	
3歳		2	27							2	
4歳		1	38								
5歳		1	48		1					1	
6歳			49		1						
7歳		1	31								1
8歳			42								
9歳			39		1						
10～14歳			80		1						1
15～19歳			30		1						
20～29歳		1	28		2						
30～39歳			58		5						
40～49歳			65		3						
50～59歳			25		1						
60～69歳			17					1			
70～79歳			9		3				1		
80歳以上			7								1
合計	3	8	636		19			1	1	6	3
先週比	-2	-8	-348		8	-2	-1	-4	-2	3	-11

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

# 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2015年13週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			0.67		0.33			0.33			
中央区			3.00	6.00				1.00			
みなと	0.17	0.67	2.33	6.83	0.33		0.33	0.33	0.17		
新宿区	0.25		1.38	2.63				0.63			
文京			2.50	6.75	1.25		1.25	1.00			0.25
台東	0.50		2.25	22.25	0.75		0.25	0.25			0.25
墨田区	0.20		2.20	5.20	0.40		0.40	0.80			1.00
江東区	0.11		4.56	12.00	0.56		1.00	0.78			0.11
品川区	0.38	0.50	2.00	6.25	0.38		0.50	1.25		0.13	
目黒区		0.60	1.00	7.80	0.40		1.00	1.20			
大田区	0.08	0.31	4.46	9.62	0.38	0.08	1.08	0.69		0.08	0.08
世田谷		0.31	1.94	7.38	1.19	0.13	0.63	0.44	0.06		0.06
渋谷区			0.50	8.25				0.25			
中野区	0.50		2.17	7.17	0.50		0.83	0.50			0.17
杉並			2.18	5.09	0.18	0.09	1.18	0.55			0.18
池袋	2.75	0.25	0.50	2.00	1.00	0.25	0.50				0.75
北区		0.14	1.14	6.29	0.29		1.14	0.71			0.14
荒川区	0.25		7.00	7.50	0.25		3.00	0.25			
板橋区	0.20		0.50	3.80	0.40		1.20	0.50			
練馬区	0.08	0.23	2.85	4.46	0.85	0.08	1.38	0.62			0.15
足立		0.15	3.69	8.54	1.31	0.54	0.38	0.46			0.15
葛飾区	0.13	0.13	1.50	10.63	0.88	0.63	0.63	0.63			
江戸川	0.33	0.92	4.83	7.42	0.42	0.08	0.08	0.83	0.08		0.83
八王子市	0.18	0.18	5.27	12.27	1.82		1.36	0.55	0.09		0.36
町田市	0.13		8.13	8.25	1.13		0.50	0.38		0.13	0.38
西多摩	0.13	0.13	0.75	9.88	0.13		0.63	0.38			1.25
南多摩		0.11	2.67	6.44	0.22		1.78	1.22			
多摩立川	0.14		2.50	5.50	0.50		1.43	0.29			0.07
多摩府中	0.05	0.40	2.55	5.50	1.40	0.25	1.05	0.80		0.05	0.15
多摩小平	0.20	0.20	4.20	7.00	1.07	0.13	1.60	0.67		0.20	0.33
島しょ		2.00			1.00						
東京都	0.17	0.21	2.89	7.20	0.71	0.10	0.91	0.62	0.02	0.03	0.22

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			2.25								
中央区			2.60		6.00						
みなと			1.22								
新宿区			0.92							0.50	
文京			1.14								
台東		0.25	0.71								
墨田区		0.40	2.25								
江東区	0.11		1.79								
品川区			1.42								
目黒区			0.50								
大田区			2.00		1.50						
世田谷			1.28							0.50	
渋谷区			2.57							2.00	2.00
中野区		0.17	1.10								
杉並			1.00								
池袋			0.71								
北区		0.14	1.00		1.00						
荒川区			0.86		1.00						
板橋区		0.20	1.81								
練馬区	0.15		2.05								
足立			1.85		0.50						
葛飾区			1.46						1.00	1.00	
江戸川			2.16								
八王子市			1.06								
町田市		0.13	1.31								
西多摩			1.57								
南多摩			2.21		1.00						
多摩立川			1.33							1.00	
多摩府中			1.63		0.33			0.33			0.33
多摩小平			1.57		2.50						
島しょ			1.00								
東京都	0.01	0.03	1.53		0.49			0.04	0.04	0.24	0.13



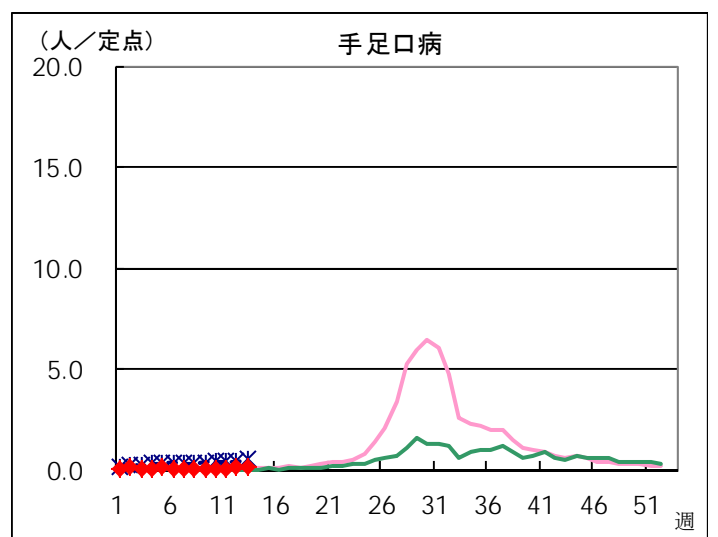
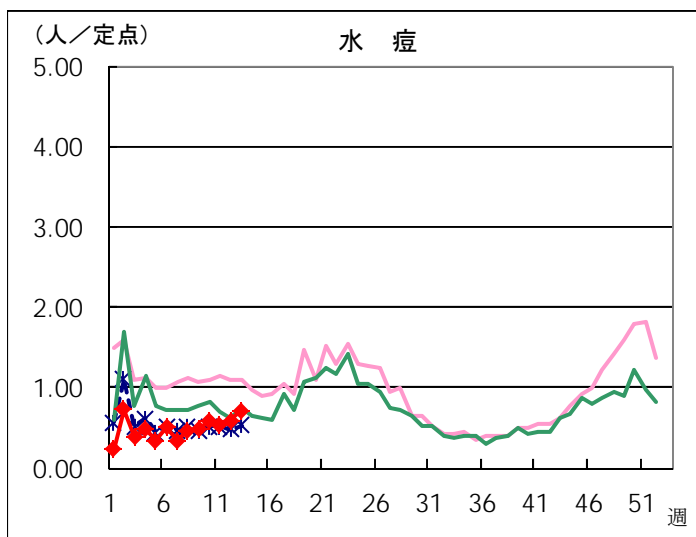
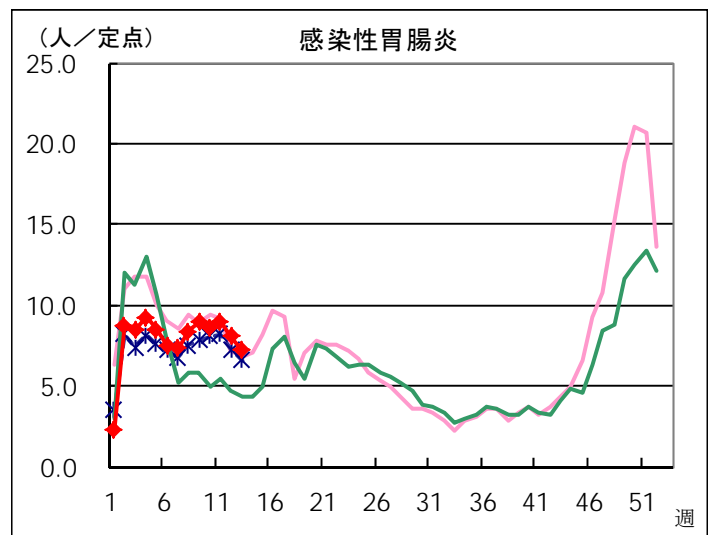
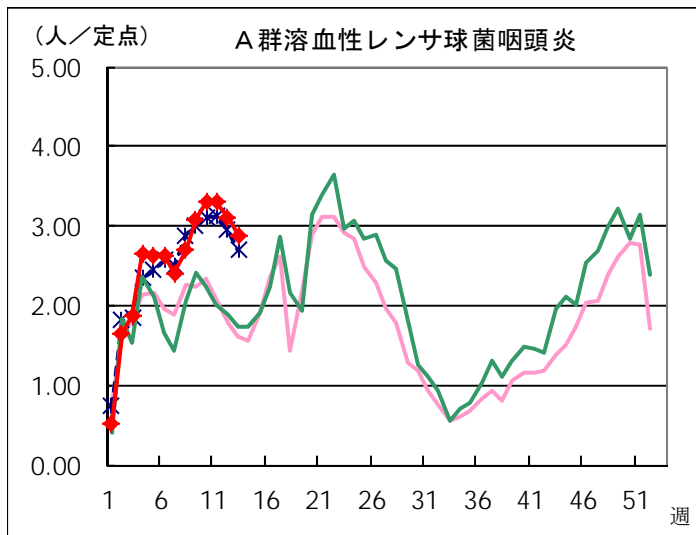
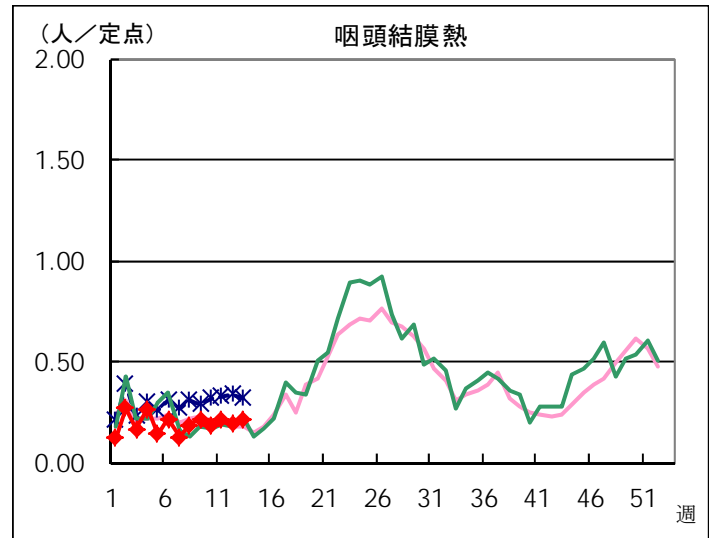
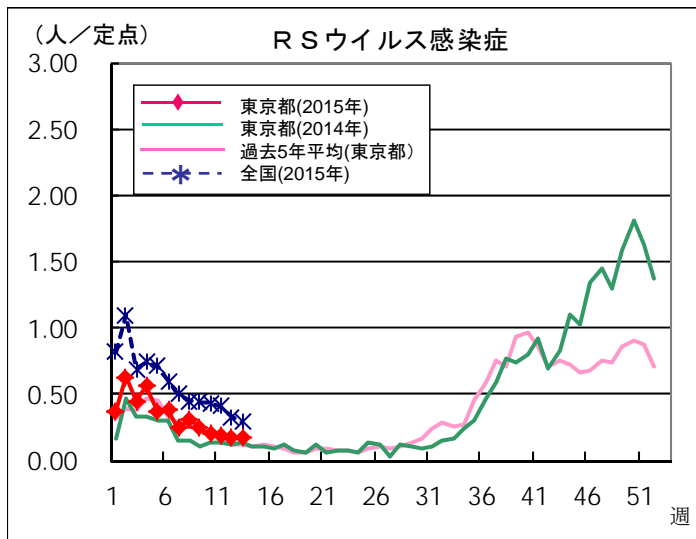
## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2015年13週

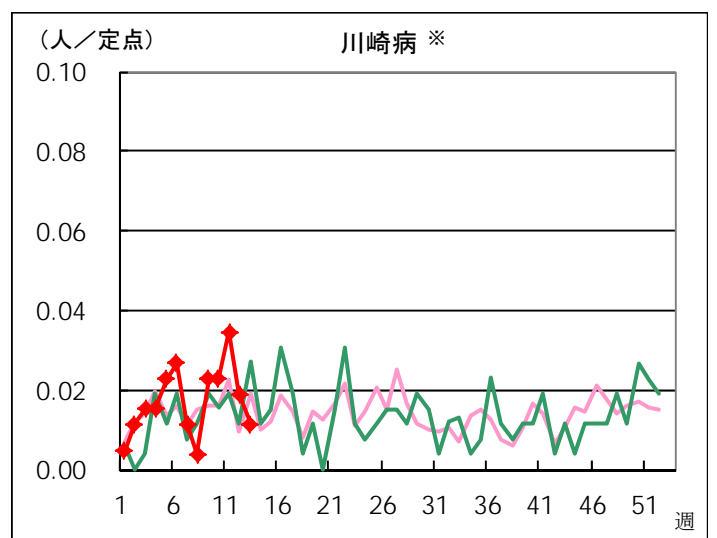
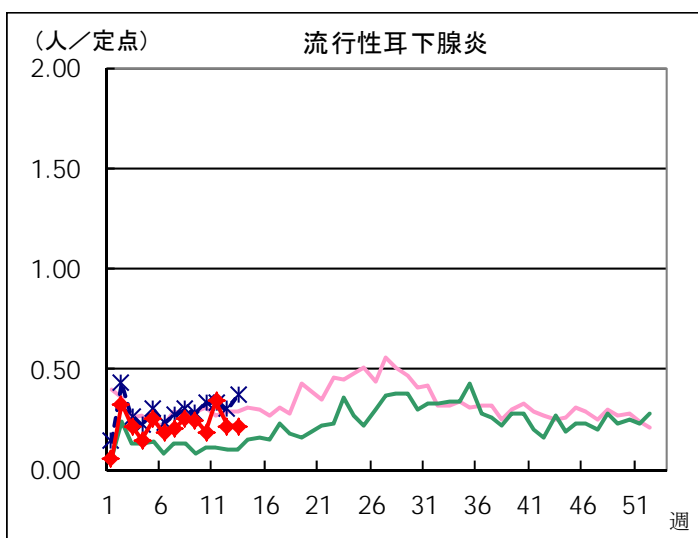
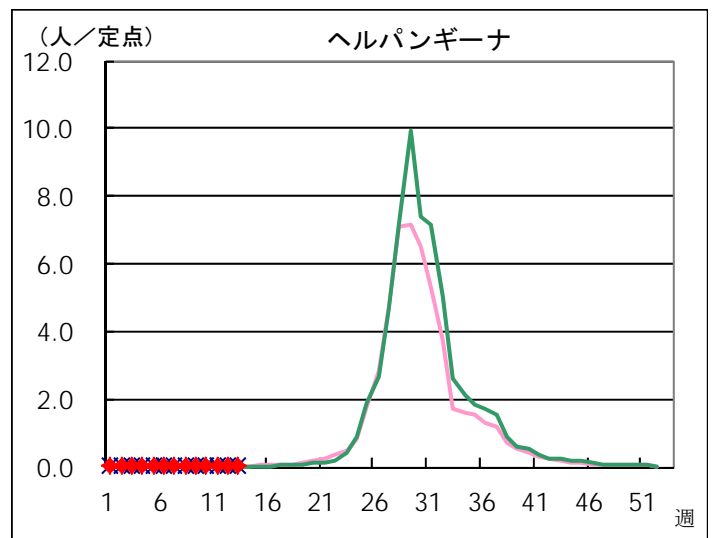
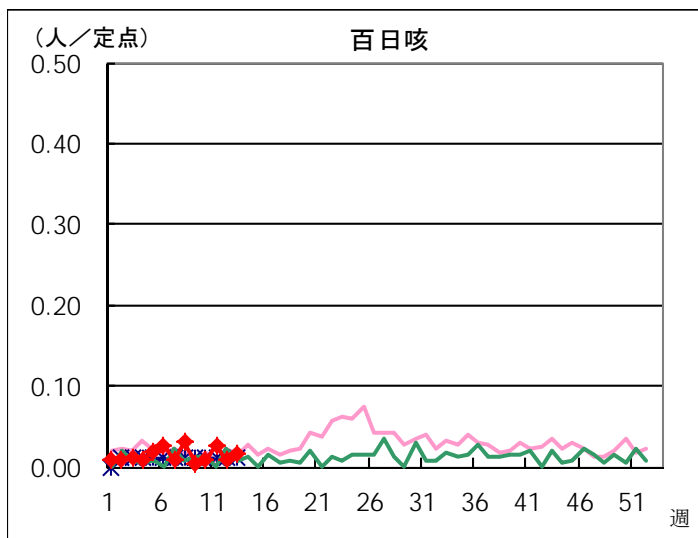
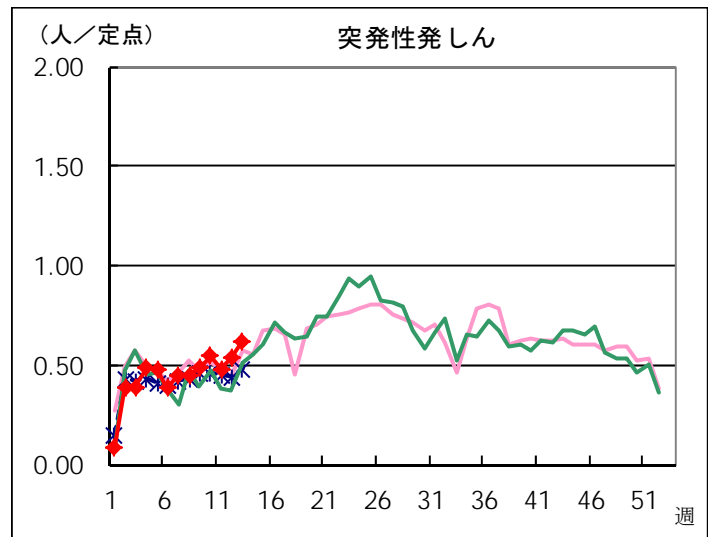
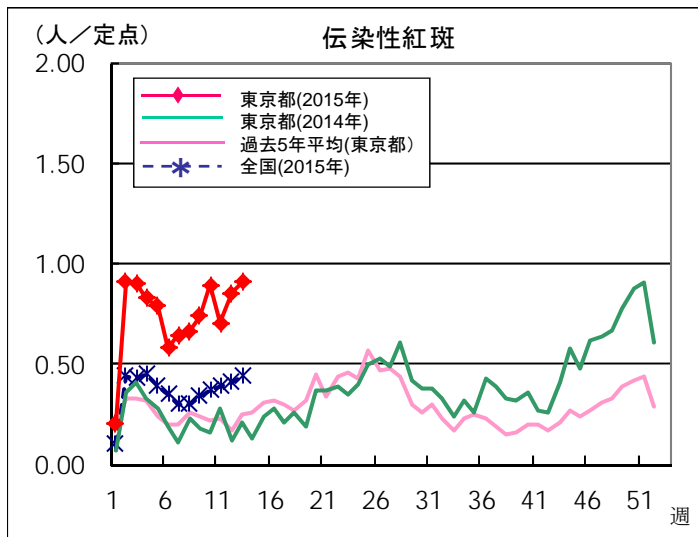
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			2		1			1			
中央区			9	18				3			
みなと	1	4	14	41	2		2	2	1		
新宿区	2		11	21				5			
文京			10	27	5		5	4			1
台東	2		9	89	3		1	1			1
墨田区	1		11	26	2		2	4			5
江東区	1		41	108	5		9	7			1
品川区	3	4	16	50	3		4	10		1	
目黒区		3	5	39	2		5	6			
大田区	1	4	58	125	5	1	14	9		1	1
世田谷		5	31	118	19	2	10	7	1		1
渋谷区			2	33				1			
中野区	3		13	43	3		5	3			1
杉並			24	56	2	1	13	6			2
池袋	11	1	2	8	4	1	2				3
北区		1	8	44	2		8	5			1
荒川区	1		28	30	1		12	1			
板橋区	2		5	38	4		12	5			
練馬区	1	3	37	58	11	1	18	8			2
足立		2	48	111	17	7	5	6			2
葛飾区	1	1	12	85	7	5	5	5			
江戸川	4	11	58	89	5	1	1	10	1		10
八王子市	2	2	58	135	20		15	6	1		4
町田市	1		65	66	9		4	3		1	3
西多摩	1	1	6	79	1		5	3			10
南多摩		1	24	58	2		16	11			
多摩立川	2		35	77	7		20	4			1
多摩府中	1	8	51	110	28	5	21	16		1	3
多摩小平	3	3	63	105	16	2	24	10		3	5
島しょ		2			1						
東京都合計	44	56	756	1,887	187	26	238	162	4	7	57

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			9								
中央区			13		6						
みなと			11								
新宿区			11							1	
文京			8								
台東		1	5								
墨田区		2	18								
江東区	1		25								
品川区			17								
目黒区			4								
大田区			40		3						
世田谷			32							1	
渋谷区			18							2	2
中野区		1	11								
杉並			16								
池袋			5								
北区		1	11		1						
荒川区			6		1						
板橋区		2	29								
練馬区	2		43								
足立			37		1						
葛飾区			19						1	1	
江戸川			41								
八王子市			19								
町田市		1	17								
西多摩			22								
南多摩			31		1						
多摩立川			28							1	
多摩府中			52		1			1			1
多摩小平			36		5						
島しょ			2								
東京都合計	3	8	636		19			1	1	6	3

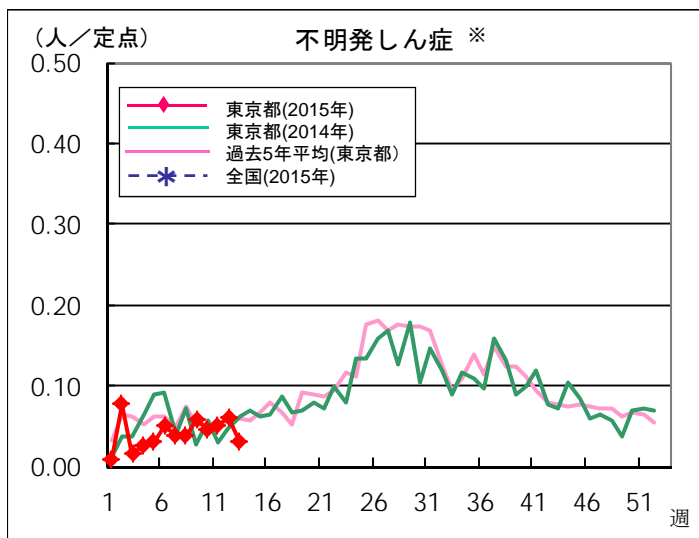
# 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2015年13週 現在)

## ◆ 小児科定点



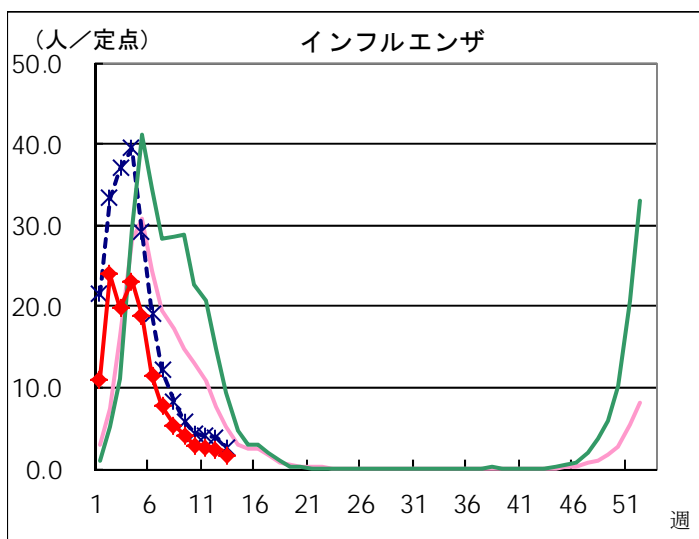


※ 東京都独自対象疾患

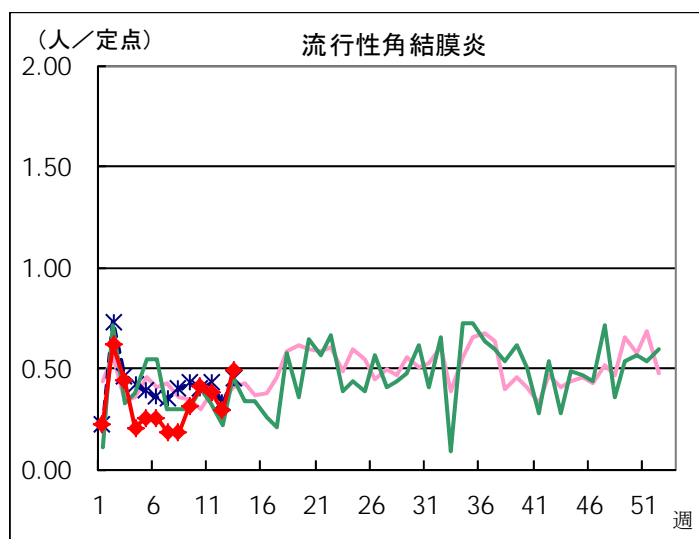
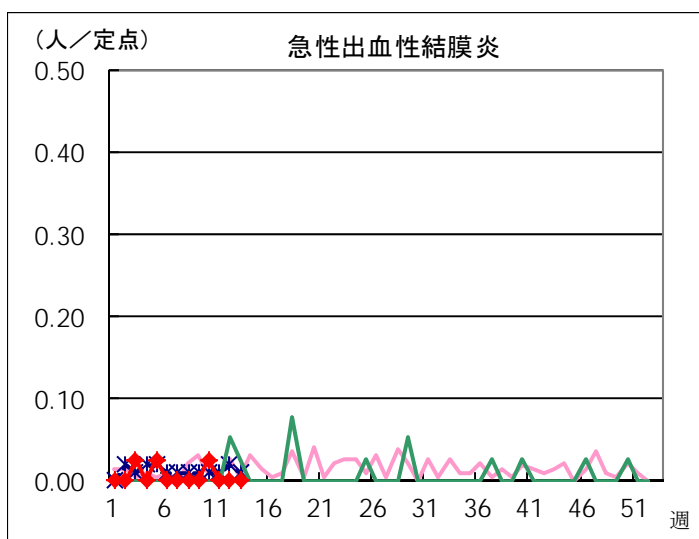


※ 東京都独自対象疾患

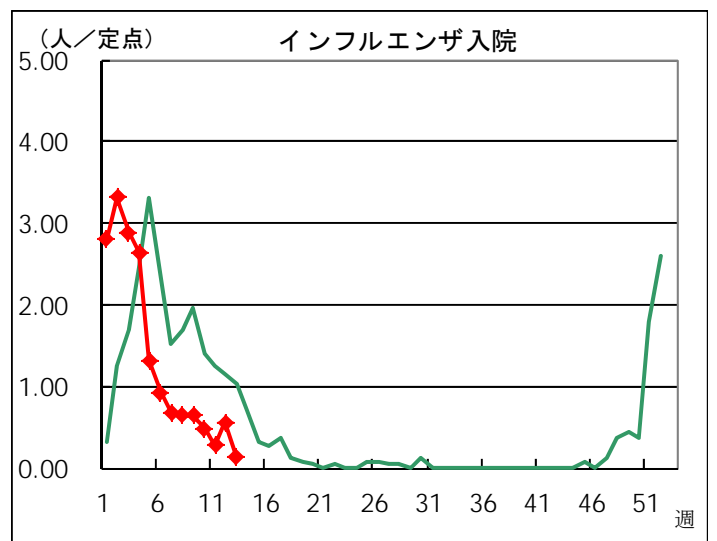
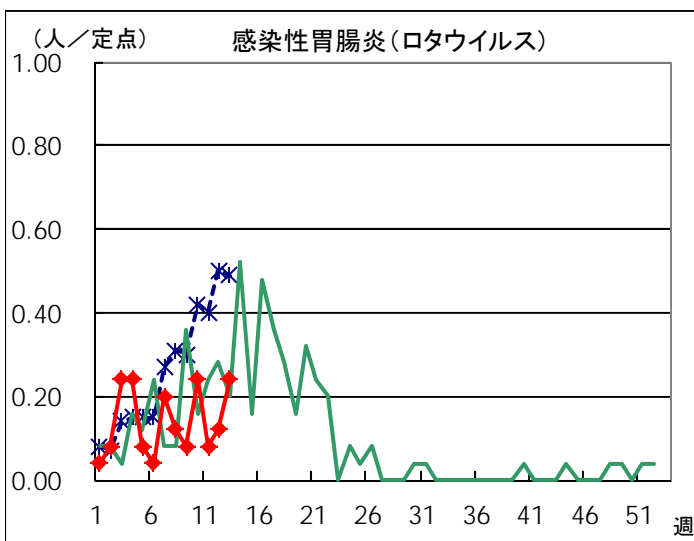
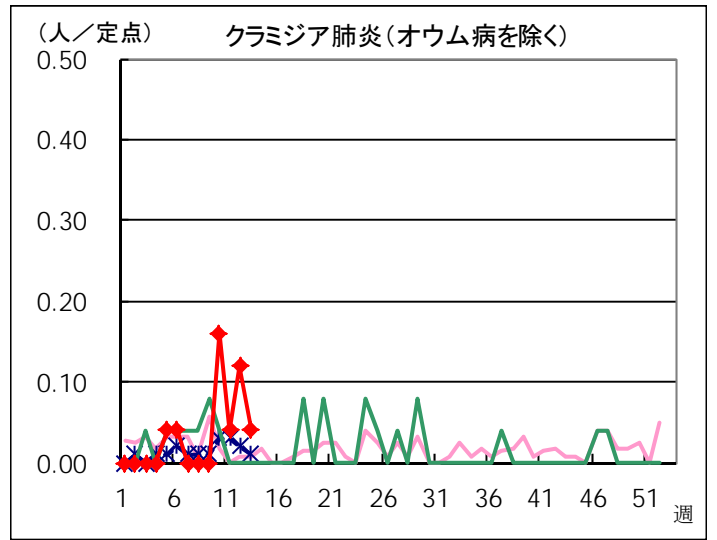
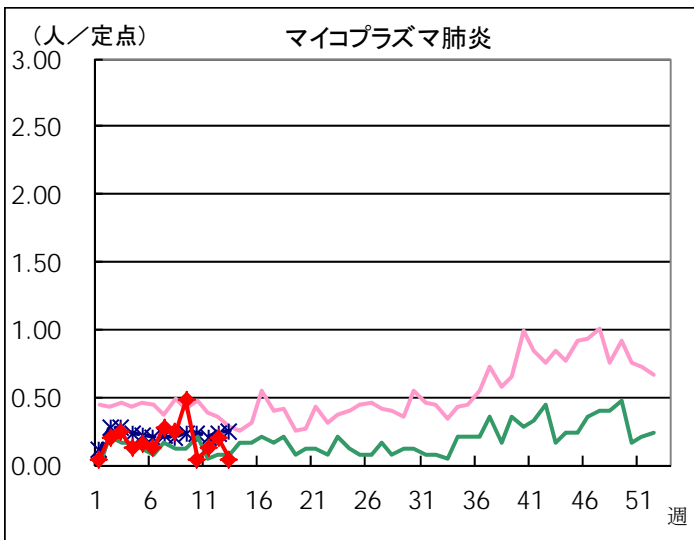
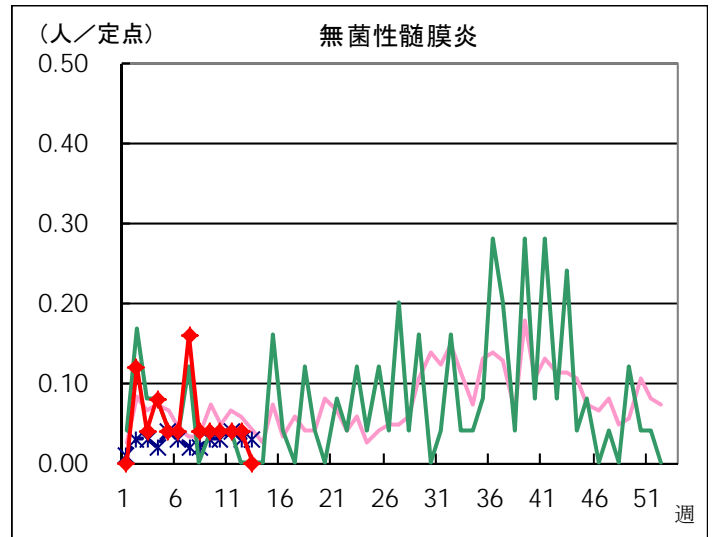
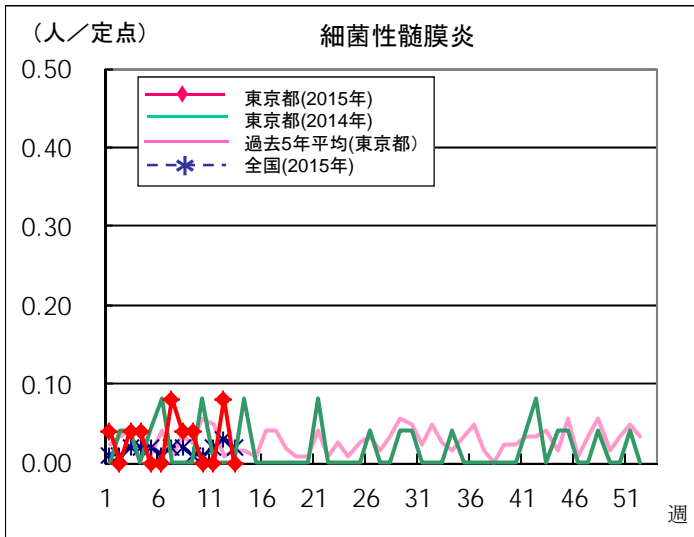
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



## 定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
3/16	無菌性髄膜炎	9	髄液	エコーウイルス 9型
3/14	伝染性紅斑	記載なし	咽頭拭い液	アデノウイルス
3/16	不明発しん症	2	咽頭拭い液	アデノウイルス
3/12	感染性胃腸炎	7	直腸拭い液	ノロウイルスG I
3/14	水痘疑い	6	咽頭拭い液	水痘帯状疱疹しんウイルス
3/16	流行性耳下腺炎疑い	7	咽頭拭い液	ムンプスウイルス
3/16	肺炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトメタニューモウイルス
3/13	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス
3/19	感染性胃腸炎	7	直腸拭い液	ノロウイルスG I
3/18	伝染性紅斑	9	咽頭拭い液	ヒトパルボウイルスB19
3/19	感染性胃腸炎	8	直腸拭い液	ノロウイルスG I
3/16	急性気管支炎	6M	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
3/20	感染性胃腸炎	9	糞便	カンピロバクター・ジェジュニ

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2015年12週	1		4	2
2014-2015年 シーズン累計*	2		227	31

\* 2014-2015年シーズンの開始は第36週(2014年9月1日～)

## 病原体検出情報 【週別】

検出病原体	2015年							
	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週
アデノウイルス	20	2	3	3	3	5	6	3
ライノウイルス			1	3	2	5	2	1
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群	2			1			2	
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス								1
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス	2							
単純ヘルペスウイルス				1				
水痘・帯状疱疹ウイルス								1
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	4	1		3			2	
EBウイルス			1	1		1		
サイトメガロウイルス	1							
ムンプスウイルス				1		1		1
麻疹ウイルス		1						
風疹ウイルス								
ヒトパルボウイルスB19	5	1			1	2	1	1
RSウイルス	1					1	1	
ノロウイルス	5	3			8	1		3
ロタウイルス						1		
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型	18	12	12	11	6	1	4	4
インフルエンザウイルスB型	2	5		5	2	3	4	2
インフルエンザウイルスAH1pdm09					1			1
デングウイルス(抗体を含む)						1		
その他のウイルス					1	1	3	2
その他の病原体								1



# 病原体検出情報【臨床診断名別】

2015年5週～2015年12週

	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	112	11	25	30	19	6	7		5	10	26	9	1		1	23
アデノウイルス	4	2	5	6		4	2			5	7	3				7
ライノウイルス	1	1	5								3	1				3
ポリオウイルス																
コクサッキーウイルスA群			1						3							1
コクサッキーウイルスB群																
エコーウイルス					1											
エンテロウイルス71																
その他のエンテロウイルス						1				1						
単純ヘルペスウイルス		1														
水痘・带状疱疹しんウイルス													1			
ヒトヘルペスウイルス6型・7型											7					3
EBウイルス		1										1				1
サイトメガロウイルス											1					
ムンプスウイルス												3				
麻疹ウイルス											1					
風しんウイルス																
ヒトパルボウイルスB19										6	3					2
RSウイルス			3													
ノロウイルス				20												
ロタウイルス				1												
インフルエンザウイルスAH1亜型																
インフルエンザウイルスAH3亜型	64		2													2
インフルエンザウイルスB型	22		1													
インフルエンザウイルスAH1pdm09	2															
デングウイルス(抗体を含む)																1
その他のウイルス			5	2												
その他の病原体				1												